



＜部内資料＞

越瓦西（こかにし）
日本共産党後援会
2023年3月30日(木)

No. 3

発行責任者：不破 千代江

ばばひろし県議候補 「3つのゼロ・県政のチェック」訴え奮闘中

«子育て支援3つのゼロ»

- ①小・中学校の給食費 「ゼロ」
- ②子どもの国保税均等割 「ゼロ」
- ③高校卒業までの医療費 「ゼロ」

«物価高騰からくらし・営業を守ります»

- 「中小企業を支援して」
 - 最低賃金自給1,500円に
 - 消費税5%へ
 - インボイス導入中止！

- 「高齢者のくらしをまもる」
 - 医療費の負担増は撤回！
 - 物価高に見合う「年金」アップを
 - 公共移動手段の充実

«県政のチェック»

党議員団が特別支援学校の深刻な教室不足の実態を告発し次々に開校。一方で、共産党以外の全ての会派（自民、県民会議、公明、民主フォーラム）が「計画的な建設」を求める県民請願に反対しました。議会で各政党・会派がどの様な態度をとったか、議会でのチェックが必要です。

問われる県議会各会派の態度 (○=賛成 ×=反対)

	自民	県民会議	公明	民主 フォーラム	共産
八ッ場ダム建設費増額（2004年）	○	○	○	○	×
県所沢保健所廃止（2009年）	○	○	○	○	×
「原発再稼働」意見書（2017年）	○	○	×	×	×
特別支援学校整備請願（2022年）	×	×	×	×	○



3月4日(土) 中央市民会館劇場 統一地方選挙必勝決起集会 「強く大きな党で選挙勝利を！」

3/4(土)「統一地方選挙必勝決起集会」が開かれました。

平和といのち・暮らしを壊す大軍拡・大増税No!の審判を統一地方選で下そう。

ばばひろし県議候補は「国の悪政から県民の防波堤となってがんばる」と決意。

荻原県委員長は「多数激戦を勝ち抜く為、強く大きな党で選挙に勝利しよう」と力強く必勝への決意を訴え、各地域後援会も登壇し元気にアピールしました。

越瓦西（こかにし）後援会から、山田会長・不破が横断幕を持ち参加しました。



3/31(金)埼玉県議会議員選挙告示

4/9 (日) 投票日



横断歩道／側道の白線

先日、瓦曾根在住の女性から『横断歩道が消えかかっていて危険。早急に修繕してほしい。』と連絡があり駆けつけました。

家の目の前の道路で何度か事故も起きているとのことで、早速市役所に修繕を依頼しました。



ばばひろし候補に、住民の声

『ばばひろし候補の政策ビラ読んだ、いいね、自民党二人絶対勝たせてはいけない、頑張って下さい。

私たちの税金を使って武器購入などおかしい。戦争にならない様、共産党応援する。

共産党を応援して、今軍拡どころではない、自民党は何を考えているの！』

豪雨時の水溜まりの要求

瓦曾根一丁目3、中央市民会館バス停近くの道路（歩道沿い）が豪雨時に雨水が溜まり、車が通過するとき水しぶきをかぶつて濡れてしまいます。

この道路は県道なので申請する形になる。

一日も早く安心して歩ける様に検討しています。



補聴器購入助成制度

越谷市は2023年度から、補聴器購入費の助成金一人3万円が予算化されます。

(年間100万円)

日本共産党はもとより社保協・年金者組合をはじめとする各団体の長年の粘り強い署名運動、市への懇談交渉の成果です。

一人でも多く利用して、次年度は利用しやすい制度で予算を増やしましょう。

こんな経験ありませんか？
実は難聴のサインかも？

- ・家族にテレビの音が大きいと言われる
- ・騒がしい場所で聞こえにくい
- ・聞き間違いが多い
- ・もっと大きな声で話してほしい

補聴器使用による効果

○社会活動へ積極的な参加

○外出の増加

○健康寿命の増進

※補聴器相談医の

いる耳鼻科は

「補聴器相談医」

で「検索」して下さい



補聴器でハッピーライフを

〈越谷市議団：市民生活相談〉お気軽にご相談ください

〈相談日〉毎週水曜日 10:00～15:00 〈場所〉市役所内共産党越谷市議団控室

直通電話：048-963-9267